

☆世界

綿花 中国の寡占状態続く

世界の綿花の90%を生産する北半球で2014-15年度の綿花栽培が間もなく開始される。世界の綿花作付面積は中国の減少を受けて縮小する見込み。ICACによると、2013-14年の中国の作付面積は2012-13年から8%減の460万^{ヘクタール}、2014-15年は更に390万^{ヘクタール}へ減少する見込み。しかし、中国政府は次年度の農業改革の一環として綿花と大豆に対して試験的に補助金を支給する予定であり、作付面積は変動する可能性がある。

2014-15年の世界の綿花ミル消費量は、世界経済の回復に伴い引き続き増加する見通し。しかし綿花価格の上昇は需要の抑制につながり、特にポリエステル価格が低位で続く場合にそうなる。

2014-15年に需給ギャップは縮まるが、需要と備蓄は増加する見通し。世界の期末在庫は2,000万^{トン}との予測で、その内、中国シェアは56%。12月末の中国の備蓄量は1,180万^{トン}となった。

世界の綿花貿易は中国の輸入減が響いて前年比9%減の770万^{トン}に減少する見込み。中国の2014-15年の綿花生産は減少すると見られるが、消費も同様に減少している。政府は現時点で1.5ヵ年分の在庫を保有している。

世界の綿花需給見通し

(100万^{トン})

	2012/13	2013/14	2014/15
生産	26.84	25.75	24.84
消費	23.34	23.76	24.54
輸入	9.71	8.53	7.74
輸出	10.03	8.53	7.74
期末在庫	17.79	19.78	20.07
価格*	88	91	

Cotlook A インデックス (セント/ポンド) 価格は、中国を除く世界の在庫率の見通し、中国の綿花輸入見通し等をもとに推計した。

☆ベトナム

繊維業況

繊維輸出 18.6%増——2013年

ベトナム統計局によると、2013年のベトナムの繊維品輸出は前年比18.6%増の1783.9億ドルとなった。過去、2010年、11年と2年連続で2割を超える大幅増となったのち、2012年は7%増と鈍化したが、2013年は再び2割近い高い伸びとなった。

一方、2013年の主な繊維品輸入額は、綿花は前年比35.6%増の11.9億ドル、糸類は7.5%増の15.1億ドル、織物類は19.4%増の84.1億ドルと高い伸びであった。なお、綿花の数量ベースでの輸入は41.1%増の59.0万トンの大幅増であった。

ベトナムの繊維品貿易

(100万ドル、%)

	2013年	前年比
繊維品輸出	17,891	18.6
繊維品輸入		
綿花	1,189	35.6
糸類	1,513	7.5
織物類	8,405	19.4

2013年の主要な繊維品生産をみると、織物類は、綿製が前年比3.1%増、化合繊維製が8.8%減となった。衣類生産は前年比10.8%増の27.3億点となった。また、生産指数でみると、紡織産業は前年比21.8%増、衣類産業は10.4%増となっている。

ベトナムの主要繊維品生産

(%)

品目	単位	2013年	前年比
綿織物類	100万㎡	290	3.1
化合繊維物類	100万㎡	591	-8.8
衣類	100万点	2,732	10.8

☆アラブ首長国連邦

合繊原料

IVL、パラキシレン工場を建設へ

タイの大手ポリエステル/PETメーカーの Indorama Ventures Public Company Limited (IVL) とアラブ首長国連邦の Abu Dhabi National Chemicals Company (ChemaWEyaat) は、12月27日、アブダビの西岸の Madeenat ChemaWEyaat Al Gharbia's (MCAG) 地区に、芳香族プラントの新工場建設で合意した。

新会社の Abu Dhabi Chemicals Integration Company LLC が同工場を運営し、ChemaWEyaat が 51%、IVL が 49% を出資する。工場の設備能力はパラキシレンが年産 140 万ト、ベンゼンが同 50 万ト。

ChemaWEyaat は、2012 年以降、Foster Wheeler 社をプロジェクトコンサルタントとして雇用、MCAG 地区のインフラを整備、さまざまなコンプレックスを建設する計画を進めている。ChemaWEyaat は 2008 年 11 月に International Petroleum Investment Company (IPIC)、Abu Dhabi 投資委員会、Abu Dhabi National Oil Company (ADNOC) によって設立された。

以上